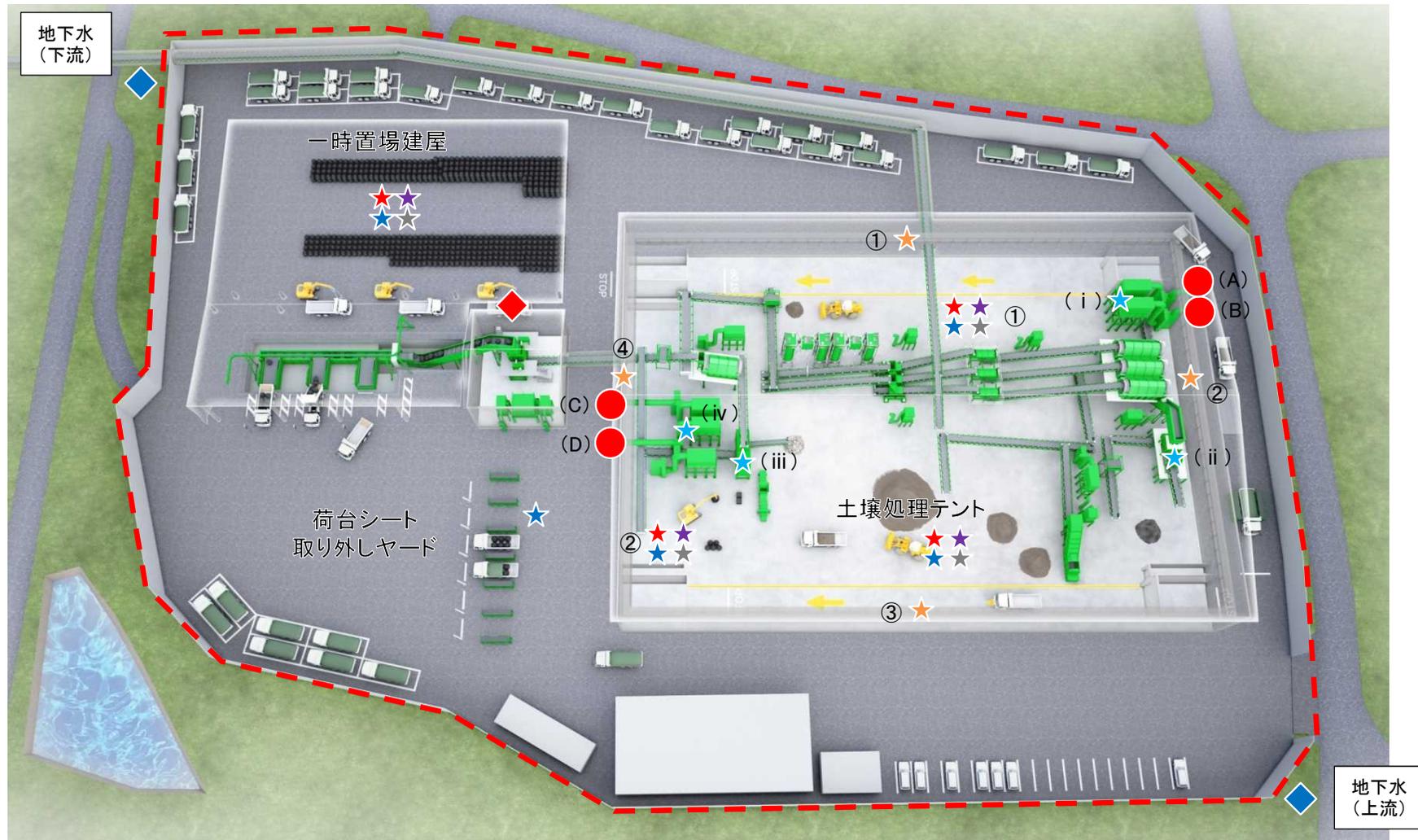


受入・分別施設(大熊⑤工区)における 周辺環境及び作業環境測定地点(月次測定)



★: 施設の位置



【凡例】

- | | | |
|-----------------|-----------------|----------------|
| ◆ : 地下水中の放射能濃度等 | ● : 排気中の放射能濃度 | ◆ : 排水中の放射能濃度 |
| ★ : 粉じん濃度 | ★ : 空間線量率(作業環境) | ★ : 空気中の放射能濃度 |
| ★ : 表面汚染密度(床) | ★ : 表面汚染密度(壁) | ★ : 表面汚染密度(設備) |
| --- : 敷地境界線 | | |

受入・分別施設(大熊⑤工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2021年3月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/7/26 (稼働前)		16
	2021/3/5 (稼働後)		19
下流	2019/7/26 (稼働前)		21
	2021/3/5 (稼働後)		17

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/7/26 (稼働前)		20
	2021/3/5 (稼働後)		28
下流	2019/7/26 (稼働前)		10
	2021/3/5 (稼働後)		10

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
上流	2019/7/26 (稼働前)		ND
	2021/3/4 (稼働後)		ND
下流	2019/7/26 (稼働前)		ND
	2021/3/4 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		放射能濃度 (Bq/m ³)
		測定日		
集じん機A	円筒ろ紙	2021/3/5 (稼働後)		ND
	ドレン部	2021/3/5 (稼働後)		ND
集じん機B	円筒ろ紙	2021/3/5 (稼働後)		ND
	ドレン部	2021/3/5 (稼働後)		ND
集じん機C	円筒ろ紙	2021/3/5 (稼働後)		ND
	ドレン部	2021/3/5 (稼働後)		ND
集じん機D	円筒ろ紙	2021/3/5 (稼働後)		ND
	ドレン部	2021/3/5 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.2 Bq/m³、ドレン部：0.9 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
①	2021/3/5 (稼働後)		3.6
②	2021/3/5 (稼働後)		5.0
土壌処理テント	2021/3/5 (稼働後)		1.7
一時置場建屋	2021/3/5 (稼働後)		0.4

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
①	2021/3/5 (稼働後)		0.25
②	2021/3/5 (稼働後)		0.34
土壌処理テント	2021/3/5 (稼働後)		0.36
一時置場建屋	2021/3/5 (稼働後)		0.37
荷台シート取り外しヤード	2021/3/5 (稼働後)		0.49

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	
		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
①	2021/3/5 (稼働後)	ND	ND
②	2021/3/5 (稼働後)	ND	ND
土壌処理テント	2021/3/5 (稼働後)	ND	ND
一時置場建屋	2021/3/5 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

	測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
		測定日		
床	①	2021/3/5 (稼働後)		ND
	②	2021/3/5 (稼働後)		ND
	土壌処理テント	2021/3/5 (稼働後)		ND
	一時置場建屋	2021/3/5 (稼働後)		ND
壁	①	2021/3/5 (稼働後)		ND
	②	2021/3/5 (稼働後)		ND
	③	2021/3/5 (稼働後)		ND
	④	2021/3/5 (稼働後)		ND
設備	(i) 集じん機No.14,15	2021/3/5 (稼働後)		ND
	(ii) ベルトセパレータ	2021/3/5 (稼働後)		ND
	(iii) パリセパレータ	2021/3/5 (稼働後)		ND
	(iv) 集じん機No.12,13	2021/3/5 (稼働後)		ND

表面汚染密度検出下限値：0.80 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設(大熊⑤工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2021年2月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/7/26 (稼働前)		16
	2021/2/10 (稼働後)		15
下流	2019/7/26 (稼働前)		21
	2021/2/10 (稼働後)		18

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/7/26 (稼働前)		20
	2021/2/10 (稼働後)		14
下流	2019/7/26 (稼働前)		10
	2021/2/10 (稼働後)		11

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
上流	2019/7/26 (稼働前)		ND
	2021/2/4 (稼働後)		ND
下流	2019/7/26 (稼働前)		ND
	2021/2/4 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		放射能濃度 (Bq/m ³)
		測定日		
集じん機A	円筒ろ紙	2021/2/10 (稼働後)		ND
	ドレン部	2021/2/10 (稼働後)		ND
集じん機B	円筒ろ紙	2021/2/10 (稼働後)		ND
	ドレン部	2021/2/10 (稼働後)		ND
集じん機C	円筒ろ紙	2021/2/10 (稼働後)		ND
	ドレン部	2021/2/10 (稼働後)		ND
集じん機D	円筒ろ紙	2021/2/10 (稼働後)		ND
	ドレン部	2021/2/10 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.2 Bq/m³、ドレン部：0.8 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
①	2021/2/10 (稼働後)		4.3
②	2021/2/10 (稼働後)		4.4
土壌処理テント	2021/2/10 (稼働後)		1.4
一時置場建屋	2021/2/10 (稼働後)		0.4

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
①	2021/2/10 (稼働後)		0.26
②	2021/2/10 (稼働後)		0.38
土壌処理テント	2021/2/10 (稼働後)		0.44
一時置場建屋	2021/2/10 (稼働後)		0.32
荷台シート取り外しヤード	2021/2/10 (稼働後)		0.57

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	
		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
①	2021/2/10 (稼働後)	ND	ND
②	2021/2/10 (稼働後)	ND	ND
土壌処理テント	2021/2/10 (稼働後)	ND	ND
一時置場建屋	2021/2/10 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

	測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
		測定日		
床	①	2021/2/10 (稼働後)		ND
	②	2021/2/10 (稼働後)		ND
	土壌処理テント	2021/2/10 (稼働後)		ND
	一時置場建屋	2021/2/10 (稼働後)		ND
	①	2021/2/10 (稼働後)		ND
壁	②	2021/2/10 (稼働後)		ND
	③	2021/2/10 (稼働後)		ND
	④	2021/2/10 (稼働後)		ND
	(i) 集じん機No.14,15	2021/2/10 (稼働後)		ND
設備	(ii) ベルトセパレータ	2021/2/10 (稼働後)		ND
	(iii) パリオセパレータ	2021/2/10 (稼働後)		ND
	(iv) 集じん機No.12,13	2021/2/10 (稼働後)		ND

表面汚染密度検出下限値：0.80 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設(大熊⑤工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2021年1月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/7/26 (稼働前)		16
	2021/1/12 (稼働後)		16
下流	2019/7/26 (稼働前)		21
	2021/1/12 (稼働後)		18

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/7/26 (稼働前)		20
	2021/1/12 (稼働後)		23
下流	2019/7/26 (稼働前)		10
	2021/1/12 (稼働後)		12

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
上流	2019/7/26 (稼働前)		ND
	2021/1/7 (稼働後)		ND
下流	2019/7/26 (稼働前)		ND
	2021/1/7 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		放射能濃度 (Bq/m ³)
		測定日		
集じん機A	円筒ろ紙	2021/1/12 (稼働後)		ND
	ドレン部	2021/1/12 (稼働後)		ND
集じん機B	円筒ろ紙	2021/1/12 (稼働後)		ND
	ドレン部	2021/1/12 (稼働後)		ND
集じん機C	円筒ろ紙	2021/1/12 (稼働後)		ND
	ドレン部	2021/1/12 (稼働後)		ND
集じん機D	円筒ろ紙	2021/1/12 (稼働後)		ND
	ドレン部	2021/1/12 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.2 Bq/m³、ドレン部：0.9 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
①	2021/1/12 (稼働後)		1.0
②	2021/1/12 (稼働後)		2.5
土壌処理テント	2021/1/12 (稼働後)		2.0
一時置場建屋	2021/1/12 (稼働後)		ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
①	2021/1/12 (稼働後)		0.25
②	2021/1/12 (稼働後)		0.37
土壌処理テント	2021/1/12 (稼働後)		0.39
一時置場建屋	2021/1/12 (稼働後)		0.35
荷台シート取り外しヤード	2021/1/12 (稼働後)		0.57

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	
		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
①	2021/1/12 (稼働後)	ND	ND
②	2021/1/12 (稼働後)	ND	ND
土壌処理テント	2021/1/12 (稼働後)	ND	ND
一時置場建屋	2021/1/12 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≤1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

	測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
		測定日		
床	①	2021/1/12 (稼働後)		ND
	②	2021/1/12 (稼働後)		ND
	土壌処理テント	2021/1/12 (稼働後)		ND
	一時置場建屋	2021/1/12 (稼働後)		ND
壁	①	2021/1/12 (稼働後)		ND
	②	2021/1/12 (稼働後)		ND
	③	2021/1/12 (稼働後)		ND
	④	2021/1/12 (稼働後)		ND
設備	(i) 集じん機No.14,15	2021/1/12 (稼働後)		ND
	(ii) ベルトセパレータ	2021/1/12 (稼働後)		ND
	(iii) パリオセパレータ	2021/1/12 (稼働後)		ND
	(iv) 集じん機No.12,13	2021/1/12 (稼働後)		ND

表面汚染密度検出下限値：0.80 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設(大熊⑤工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年12月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/7/26 (稼働前)		16
	2020/12/9 (稼働後)		15
下流	2019/7/26 (稼働前)		21
	2020/12/9 (稼働後)		20

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/7/26 (稼働前)		20
	2020/12/9 (稼働後)		11
下流	2019/7/26 (稼働前)		10
	2020/12/9 (稼働後)		15

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
上流	2019/7/26 (稼働前)		ND
	2020/12/3 (稼働後)		ND
下流	2019/7/26 (稼働前)		ND
	2020/12/3 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		放射能濃度 (Bq/m ³)
		測定日		
集じん機A	円筒ろ紙	2020/12/9 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/12/9 (稼働後)		ND
集じん機B	円筒ろ紙	2020/12/9 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/12/9 (稼働後)		ND
集じん機C	円筒ろ紙	2020/12/9 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/12/9 (稼働後)		ND
集じん機D	円筒ろ紙	2020/12/9 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/12/9 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.2 Bq/m³、ドレン部：1.0 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
①	2020/12/9 (稼働後)		5.4
②	2020/12/9 (稼働後)		2.4
土壌処理テント	2020/12/9 (稼働後)		3.5
一時置場建屋	2020/12/9 (稼働後)		0.2

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
①	2020/12/9 (稼働後)		0.25
②	2020/12/9 (稼働後)		0.36
土壌処理テント	2020/12/9 (稼働後)		0.45
一時置場建屋	2020/12/9 (稼働後)		0.33
荷台シート取り外しヤード	2020/12/9 (稼働後)		0.50

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	
		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
①	2020/12/9 (稼働後)	ND	ND
②	2020/12/9 (稼働後)	ND	ND
土壌処理テント	2020/12/9 (稼働後)	ND	ND
一時置場建屋	2020/12/9 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≤1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

	測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
		測定日		
床	①	2020/12/9 (稼働後)		ND
	②	2020/12/9 (稼働後)		ND
	土壌処理テント	2020/12/9 (稼働後)		ND
	一時置場建屋	2020/12/9 (稼働後)		ND
壁	①	2020/12/9 (稼働後)		ND
	②	2020/12/9 (稼働後)		ND
	③	2020/12/9 (稼働後)		ND
	④	2020/12/9 (稼働後)		ND
設備	(i) 集じん機No.14,15	2020/12/9 (稼働後)		ND
	(ii) ベルトセパレータ	2020/12/9 (稼働後)		ND
	(iii) パリオセパレータ	2020/12/9 (稼働後)		ND
	(iv) 集じん機No.12,13	2020/12/9 (稼働後)		ND

表面汚染密度検出下限値：0.80 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設(大熊⑤工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年11月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/7/26 (稼働前)		16
	2020/11/11 (稼働後)		15
下流	2019/7/26 (稼働前)		21
	2020/11/11 (稼働後)		19

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/7/26 (稼働前)		20
	2020/11/11 (稼働後)		10
下流	2019/7/26 (稼働前)		10
	2020/11/11 (稼働後)		11

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
上流	2019/7/26 (稼働前)		ND
	2020/11/5 (稼働後)		ND
下流	2019/7/26 (稼働前)		ND
	2020/11/5 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		放射能濃度 (Bq/m ³)
		測定日		
集じん機A	円筒ろ紙	2020/11/11 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/11/11 (稼働後)		ND
集じん機B	円筒ろ紙	2020/11/11 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/11/11 (稼働後)		ND
集じん機C	円筒ろ紙	2020/11/11 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/11/11 (稼働後)		ND
集じん機D	円筒ろ紙	2020/11/11 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/11/11 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.2 Bq/m³、ドレン部：1.0 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
①	2020/11/11 (稼働後)		3.5
②	2020/11/11 (稼働後)		1.7
土壌処理テント	2020/11/11 (稼働後)		3.8
一時置場建屋	2020/11/11 (稼働後)		0.2

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
①	2020/11/11 (稼働後)		0.28
②	2020/11/11 (稼働後)		0.40
土壌処理テント	2020/11/11 (稼働後)		0.41
一時置場建屋	2020/11/11 (稼働後)		0.35
荷台シート取り外しヤード	2020/11/11 (稼働後)		0.57

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	
		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
①	2020/11/11 (稼働後)	ND	ND
②	2020/11/11 (稼働後)	ND	ND
土壌処理テント	2020/11/11 (稼働後)	ND	ND
一時置場建屋	2020/11/11 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

	測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
		測定日		
床	①	2020/11/11 (稼働後)		ND
	②	2020/11/11 (稼働後)		ND
	土壌処理テント	2020/11/11 (稼働後)		ND
	一時置場建屋	2020/11/11 (稼働後)		ND
	①	2020/11/11 (稼働後)		ND
壁	②	2020/11/11 (稼働後)		ND
	③	2020/11/11 (稼働後)		ND
	④	2020/11/11 (稼働後)		ND
	(i) 集じん機No.14,15	2020/11/11 (稼働後)		ND
設備	(ii) ベルトセパレータ	2020/11/11 (稼働後)		ND
	(iii) パリオセパレータ	2020/11/11 (稼働後)		ND
	(iv) 集じん機No.12,13	2020/11/11 (稼働後)		ND

表面汚染密度検出下限値：0.80 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設(大熊⑤工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年10月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/7/26 (稼働前)		16
	2020/10/20 (稼働後)		16
下流	2019/7/26 (稼働前)		21
	2020/10/20 (稼働後)		20

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/7/26 (稼働前)		20
	2020/10/20 (稼働後)		13
下流	2019/7/26 (稼働前)		10
	2020/10/20 (稼働後)		14

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
上流	2019/7/26 (稼働前)		ND
	2020/10/1 (稼働後)		ND
下流	2019/7/26 (稼働前)		ND
	2020/10/1 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		放射能濃度 (Bq/m ³)
		測定日		
集じん機A	円筒ろ紙	2020/10/20 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/10/20 (稼働後)		ND
集じん機B	円筒ろ紙	2020/10/20 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/10/20 (稼働後)		ND
集じん機C	円筒ろ紙	2020/10/20 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/10/20 (稼働後)		ND
集じん機D	円筒ろ紙	2020/10/20 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/10/20 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.2 Bq/m³、ドレン部：1.0 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
①	2020/10/20 (稼働後)		4.0
②	2020/10/20 (稼働後)		2.1
土壌処理テント	2020/10/20 (稼働後)		5.4
一時置場建屋	2020/10/20 (稼働後)		0.2

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
①	2020/10/20 (稼働後)		0.26
②	2020/10/20 (稼働後)		0.35
土壌処理テント	2020/10/20 (稼働後)		0.41
一時置場建屋	2020/10/20 (稼働後)		0.43
荷台シート取り外しヤード	2020/10/20 (稼働後)		0.49

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
①	2020/10/20 (稼働後)		ND	ND
②	2020/10/20 (稼働後)		ND	ND
土壌処理テント	2020/10/20 (稼働後)		ND	ND
一時置場建屋	2020/10/20 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≤1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

	測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
		測定日		
床	①	2020/10/20 (稼働後)		ND
	②	2020/10/20 (稼働後)		ND
	土壌処理テント	2020/10/20 (稼働後)		ND
	一時置場建屋	2020/10/20 (稼働後)		ND
壁	①	2020/10/20 (稼働後)		ND
	②	2020/10/20 (稼働後)		ND
	③	2020/10/20 (稼働後)		ND
	④	2020/10/20 (稼働後)		ND
設備	(i) 集じん機No.14,15	2020/10/20 (稼働後)		ND
	(ii) ベルトセパレータ	2020/10/20 (稼働後)		ND
	(iii) パリオセパレータ	2020/10/20 (稼働後)		ND
	(iv) 集じん機No.12,13	2020/10/20 (稼働後)		ND

表面汚染密度検出下限値：0.80 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設(大熊⑤工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年9月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/7/26 (稼働前)		16
	2020/9/11 (稼働後)		15
下流	2019/7/26 (稼働前)		21
	2020/9/11 (稼働後)		18

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/7/26 (稼働前)		20
	2020/9/11 (稼働後)		12
下流	2019/7/26 (稼働前)		10
	2020/9/11 (稼働後)		11

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
上流	2019/7/26 (稼働前)		ND
	2020/9/3 (稼働後)		ND
下流	2019/7/26 (稼働前)		ND
	2020/9/3 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		放射能濃度 (Bq/m ³)
		測定日		
集じん機A	円筒ろ紙	2020/9/11 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/9/11 (稼働後)		ND
集じん機B	円筒ろ紙	2020/9/11 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/9/11 (稼働後)		ND
集じん機C	円筒ろ紙	2020/9/11 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/9/11 (稼働後)		ND
集じん機D	円筒ろ紙	2020/9/11 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/9/11 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.2 Bq/m³、ドレン部：1.0 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/m³]の限度：セシウム134の濃度/20+セシウム137の濃度/30≦1

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
①	2020/9/11 (稼働後)		6.1
②	2020/9/11 (稼働後)		3.6
土壌処理テント	2020/9/11 (稼働後)		5.8
一時置場建屋	2020/9/11 (稼働後)		0.1

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
①	2020/9/11 (稼働後)		0.25
②	2020/9/11 (稼働後)		0.44
土壌処理テント	2020/9/11 (稼働後)		0.40
一時置場建屋	2020/9/11 (稼働後)		0.35
荷台シート取り外しヤード	2020/9/11 (稼働後)		0.52

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
①	2020/9/11 (稼働後)		ND	ND
②	2020/9/11 (稼働後)		ND	ND
土壌処理テント	2020/9/11 (稼働後)		ND	ND
一時置場建屋	2020/9/11 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
	測定日		
床	①	2020/9/11 (稼働後)	ND
	②	2020/9/11 (稼働後)	ND
	土壌処理テント	2020/9/11 (稼働後)	ND
	一時置場建屋	2020/9/11 (稼働後)	ND
壁	①	2020/9/11 (稼働後)	ND
	②	2020/9/11 (稼働後)	ND
	③	2020/9/11 (稼働後)	ND
	④	2020/9/11 (稼働後)	ND
設備	(i) 集じん機No.14,15	2020/9/11 (稼働後)	ND
	(ii) ベルトセパレータ	2020/9/11 (稼働後)	ND
	(iii) バリオセパレータ	2020/9/11 (稼働後)	ND
	(iv) 集じん機No.12,13	2020/9/11 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.80 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設(大熊⑤工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年8月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/7/26 (稼働前)		16
	2020/8/7 (稼働後)		16
下流	2019/7/26 (稼働前)		21
	2020/8/7 (稼働後)		22

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/7/26 (稼働前)		20
	2020/8/7 (稼働後)		15
下流	2019/7/26 (稼働前)		10
	2020/8/7 (稼働後)		19

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
上流	2019/7/26 (稼働前)		ND
	2020/8/6 (稼働後)		ND
下流	2019/7/26 (稼働前)		ND
	2020/8/6 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		放射能濃度 (Bq/m ³)
		測定日		
集じん機A	円筒ろ紙	2020/8/7 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/8/7 (稼働後)		ND
集じん機B	円筒ろ紙	2020/8/7 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/8/7 (稼働後)		ND
集じん機C	円筒ろ紙	2020/8/7 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/8/7 (稼働後)		ND
集じん機D	円筒ろ紙	2020/8/7 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/8/7 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.2 Bq/m³、ドレン部：1.0 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/m³]の限度：セシウム134の濃度/20+セシウム137の濃度/30≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
①	2020/8/7 (稼働後)		7.3
②	2020/8/7 (稼働後)		2.8
土壌処理テント	2020/8/7 (稼働後)		5.8
一時置場建屋	2020/8/7 (稼働後)		0.2

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
①	2020/8/7 (稼働後)		0.24
②	2020/8/7 (稼働後)		0.38
土壌処理テント	2020/8/7 (稼働後)		0.40
一時置場建屋	2020/8/7 (稼働後)		0.36
荷台シート取り外しヤード	2020/8/7 (稼働後)		0.59

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
①	2020/8/7 (稼働後)		ND	ND
②	2020/8/7 (稼働後)		ND	ND
土壌処理テント	2020/8/7 (稼働後)		ND	ND
一時置場建屋	2020/8/7 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

	測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
		測定日		
床	①	2020/8/7 (稼働後)		ND
	②	2020/8/7 (稼働後)		ND
	土壌処理テント	2020/8/7 (稼働後)		ND
	一時置場建屋	2020/8/7 (稼働後)		ND
壁	①	2020/8/7 (稼働後)		ND
	②	2020/8/7 (稼働後)		ND
	③	2020/8/7 (稼働後)		ND
	④	2020/8/7 (稼働後)		ND
設備	(i) 集じん機No.14,15	2020/8/7 (稼働後)		ND
	(ii) ベルトセパレータ	2020/8/7 (稼働後)		ND
	(iii) パリオセパレータ	2020/8/7 (稼働後)		ND
	(iv) 集じん機No.12,13	2020/8/7 (稼働後)		ND

表面汚染密度検出下限値：0.80 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

受入・分別施設(大熊⑤工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年7月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/7/26 (稼働前)		16
	2020/7/13 (稼働後)		16
下流	2019/7/26 (稼働前)		21
	2020/7/13 (稼働後)		20

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/7/26 (稼働前)		20
	2020/7/13 (稼働後)		20
下流	2019/7/26 (稼働前)		10
	2020/7/13 (稼働後)		12

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
上流	2019/7/26 (稼働前)		ND
	2020/7/2 (稼働後)		ND
下流	2019/7/26 (稼働前)		ND
	2020/7/2 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		放射能濃度 (Bq/m ³)
		測定日		
集じん機A	円筒ろ紙	2020/7/8 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/7/8 (稼働後)		ND
集じん機B	円筒ろ紙	2020/7/8 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/7/8 (稼働後)		ND
集じん機C	円筒ろ紙	2020/7/8 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/7/8 (稼働後)		ND
集じん機D	円筒ろ紙	2020/7/8 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/7/8 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.2 Bq/m³、ドレン部：0.9 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/m³]の限度：セシウム134の濃度/20+セシウム137の濃度/30≤1

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
①	2020/7/8 (稼働後)		3.3
②	2020/7/8 (稼働後)		1.2
土壌処理テント	2020/7/8 (稼働後)		0.9
一時置場建屋	2020/7/8 (稼働後)		ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
①	2020/7/8 (稼働後)		0.27
②	2020/7/8 (稼働後)		0.39
土壌処理テント	2020/7/8 (稼働後)		0.41
一時置場建屋	2020/7/8 (稼働後)		0.38
荷台シート取り外しセード	2020/7/8 (稼働後)		0.48

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
①	2020/7/8 (稼働後)		ND	ND
②	2020/7/8 (稼働後)		ND	ND
土壌処理テント	2020/7/8 (稼働後)		ND	ND
一時置場建屋	2020/7/8 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≤1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

	測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
		測定日		
床	①	2020/7/8 (稼働後)		ND
	②	2020/7/8 (稼働後)		ND
	土壌処理テント	2020/7/8 (稼働後)		ND
	一時置場建屋	2020/7/8 (稼働後)		ND
	①	2020/7/8 (稼働後)		ND
壁	②	2020/7/8 (稼働後)		ND
	③	2020/7/8 (稼働後)		ND
	④	2020/7/8 (稼働後)		ND
	(i) 集じん機No.14,15	2020/7/8 (稼働後)		ND
設備	(ii) ベルトセパレータ	2020/7/8 (稼働後)		ND
	(iii) パリオセパレータ	2020/7/8 (稼働後)		ND
	(iv) 集じん機No.12,13	2020/7/8 (稼働後)		ND

表面汚染密度検出下限値：0.80 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設(大熊⑤工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年6月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/7/26 (稼働前)		16
	2020/6/10 (稼働後)		15
下流	2019/7/26 (稼働前)		21
	2020/6/10 (稼働後)		16

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/7/26 (稼働前)		20
	2020/6/10 (稼働後)		11
下流	2019/7/26 (稼働前)		10
	2020/6/10 (稼働後)		10

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
上流	2019/7/26 (稼働前)		ND
	2020/6/4 (稼働後)		ND
下流	2019/7/26 (稼働前)		ND
	2020/6/4 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		放射能濃度 (Bq/m ³)
		測定日		
集じん機A	円筒ろ紙	2020/6/10 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/6/10 (稼働後)		ND
集じん機B	円筒ろ紙	2020/6/10 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/6/10 (稼働後)		ND
集じん機C	円筒ろ紙	2020/6/10 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/6/10 (稼働後)		ND
集じん機D	円筒ろ紙	2020/6/10 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/6/10 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.2 Bq/m³、ドレン部：1.1 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/m³]の限度：セシウム134の濃度/20+セシウム137の濃度/30≤1

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
①	2020/6/10 (稼働後)		4.2
②	2020/6/10 (稼働後)		2.6
土壌処理テント	2020/6/10 (稼働後)		1.7
一時置場建屋	2020/6/10 (稼働後)		0.2

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
①	2020/6/10 (稼働後)		0.30
②	2020/6/10 (稼働後)		0.40
土壌処理テント	2020/6/10 (稼働後)		0.41
一時置場建屋	2020/6/10 (稼働後)		0.42
荷台シート取り外しヤード	2020/6/10 (稼働後)		0.63

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
①	2020/6/10 (稼働後)		ND	ND
②	2020/6/10 (稼働後)		ND	ND
土壌処理テント	2020/6/10 (稼働後)		ND	ND
一時置場建屋	2020/6/10 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≤1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
	測定日		
床	①	2020/6/10 (稼働後)	ND
	②	2020/6/10 (稼働後)	ND
	土壌処理テント	2020/6/10 (稼働後)	ND
	一時置場建屋	2020/6/10 (稼働後)	ND
壁	①	2020/6/10 (稼働後)	ND
	②	2020/6/10 (稼働後)	ND
	③	2020/6/10 (稼働後)	ND
	④	2020/6/10 (稼働後)	ND
設備	(i) 集じん機No.14,15	2020/6/10 (稼働後)	ND
	(ii) ベルトセパレータ	2020/6/10 (稼働後)	ND
	(iii) バリオセパレータ	2020/6/10 (稼働後)	ND
	(iv) 集じん機No.12,13	2020/6/10 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.80 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設(大熊⑤工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年5月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/7/26 (稼働前)		16
	2020/5/15 (稼働後)		15
下流	2019/7/26 (稼働前)		21
	2020/5/15 (稼働後)		17

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/7/26 (稼働前)		20
	2020/5/15 (稼働後)		12
下流	2019/7/26 (稼働前)		10
	2020/5/15 (稼働後)		11

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
上流	2019/7/26 (稼働前)		ND
	2020/5/7 (稼働後)		ND
下流	2019/7/26 (稼働前)		ND
	2020/5/7 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		放射能濃度 (Bq/m ³)
		測定日		
集じん機A	円筒ろ紙	2020/5/15 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/5/15 (稼働後)		ND
集じん機B	円筒ろ紙	2020/5/15 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/5/15 (稼働後)		ND
集じん機C	円筒ろ紙	2020/5/15 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/5/15 (稼働後)		ND
集じん機D	円筒ろ紙	2020/5/15 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/5/15 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.2 Bq/m³、ドレン部：1.0 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/m³]の限度：セシウム134の濃度/20+セシウム137の濃度/30≤1

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
①	2020/5/15 (稼働後)		2.7
②	2020/5/15 (稼働後)		3.2
土壌処理テント	2020/5/15 (稼働後)		2.2
一時置場建屋	2020/5/15 (稼働後)		0.2

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
①	2020/5/15 (稼働後)		0.26
②	2020/5/15 (稼働後)		0.43
土壌処理テント	2020/5/15 (稼働後)		0.45
一時置場建屋	2020/5/15 (稼働後)		0.60
荷台シート取り外しヤード	2020/5/15 (稼働後)		0.64

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
①	2020/5/15 (稼働後)		ND	ND
②	2020/5/15 (稼働後)		ND	ND
土壌処理テント	2020/5/15 (稼働後)		ND	ND
一時置場建屋	2020/5/15 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≤1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

	測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
		測定日		
床	①	2020/5/15 (稼働後)		ND
	②	2020/5/15 (稼働後)		ND
	土壌処理テント	2020/5/15 (稼働後)		ND
	一時置場建屋	2020/5/15 (稼働後)		ND
壁	①	2020/5/15 (稼働後)		ND
	②	2020/5/15 (稼働後)		ND
	③	2020/5/15 (稼働後)		ND
	④	2020/5/15 (稼働後)		ND
設備	(i) 集じん機No.14,15	2020/5/15 (稼働後)		ND
	(ii) ベルトセパレータ	2020/5/15 (稼働後)		ND
	(iii) パリオセパレータ	2020/5/15 (稼働後)		ND
	(iv) 集じん機No.12,13	2020/5/15 (稼働後)		ND

表面汚染密度検出下限値：0.80 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設(大熊⑤工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年4月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/7/26 (稼働前)		16
	2020/4/16 (稼働後)		16
下流	2019/7/26 (稼働前)		21
	2020/4/16 (稼働後)		15

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/7/26 (稼働前)		20
	2020/4/16 (稼働後)		21
下流	2019/7/26 (稼働前)		10
	2020/4/16 (稼働後)		9.0

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
上流	2019/7/26 (稼働前)		ND
	2020/4/2 (稼働後)		ND
下流	2019/7/26 (稼働前)		ND
	2020/4/2 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		放射能濃度 (Bq/m ³)
		測定日		
集じん機A	円筒ろ紙	2020/4/16 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/4/16 (稼働後)		ND
集じん機B	円筒ろ紙	2020/4/16 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/4/16 (稼働後)		ND
集じん機C	円筒ろ紙	2020/4/16 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/4/16 (稼働後)		ND
集じん機D	円筒ろ紙	2020/4/16 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/4/16 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.2 Bq/m³、ドレン部：0.9 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/m³]の限度：セシウム134の濃度/20+セシウム137の濃度/30≦1

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
①	2020/4/16 (稼働後)		0.9
②	2020/4/16 (稼働後)		1.0
土壌処理テント	2020/4/16 (稼働後)		0.8
一時置場建屋	2020/4/16 (稼働後)		0.2

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
①	2020/4/16 (稼働後)		0.32
②	2020/4/16 (稼働後)		0.45
土壌処理テント	2020/4/16 (稼働後)		0.50
一時置場建屋	2020/4/16 (稼働後)		0.60
荷台シート取り外しヤード	2020/4/16 (稼働後)		0.56

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
①	2020/4/16 (稼働後)		ND	ND
②	2020/4/16 (稼働後)		ND	ND
土壌処理テント	2020/4/16 (稼働後)		ND	ND
一時置場建屋	2020/4/16 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
	測定日		
床	①	2020/4/16 (稼働後)	ND
	②	2020/4/16 (稼働後)	ND
	土壌処理テント	2020/4/16 (稼働後)	ND
	一時置場建屋	2020/4/16 (稼働後)	ND
壁	①	2020/4/16 (稼働後)	ND
	②	2020/4/16 (稼働後)	ND
	③	2020/4/16 (稼働後)	ND
	④	2020/4/16 (稼働後)	ND
設備	(i) 集じん機No.14,15	2020/4/16 (稼働後)	ND
	(ii) ベルトセパレータ	2020/4/16 (稼働後)	ND
	(iii) バリオセパレータ	2020/4/16 (稼働後)	ND
	(iv) 集じん機No.12,13	2020/4/16 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.08 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²